

地域とともに この一年

想いを、まちへ。



みたと銀行

地域とともに この1年

●大阪フィルハーモニー交響楽団 神戸公演への協賛 16/6月

平成28年度から、地域のお客さまへの感謝の意から、三井住友銀行と共同で大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏会を開催しています。



三井住友銀行・みなと銀行PRESENTS
大阪フィルハーモニー交響楽団
Kobe Special Concert
神戸特別演奏会
～協奏曲の夕べ～

指揮 角田 亮
Conductor: Ryo Kakita
ピアノ 岡田 将
Piano: Masaru Okada
ヴァイオリン 宮田 大
Violin: Daigo Miyata
ヴィオラ 吉田 南
Viola: Nami Yoshida

2017年
7/19 (水)
19:00開演
会場:神戸国際会館 こくさいホール

料金 A座4,000円 B座3,000円(全席指定・税込) 発売日 2017年3月28日(火)

リスト/ピアノ協奏曲 変ホ長調 S.124
シベリウス/ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲 口短調 作品104

チケット販売
みなと銀行 06-6656-4890
チケット販売
みなと銀行 06-6656-4890

昨年6月には、県内各地から約1,600人をご招待し、約2時間の演奏を楽しんでいただきました。今年は、7月19日に開催致します。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●地域貢献寄贈型私募債「あゆみ」

16/7月～

16年7月、地域の子どもたちの成長支援など発行企業の社会貢献をサポートする私募債「あゆみ」の取扱いを開始しました。



16/8月 三木市立三樹小学校への寄贈式



寄贈した本に親しむ生徒たち

私募債の発行手数料の一部で発行企業が指定した学校などへ、児童図書や備品等を寄贈し、今年5月までに140件(127億円)を取り扱いました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

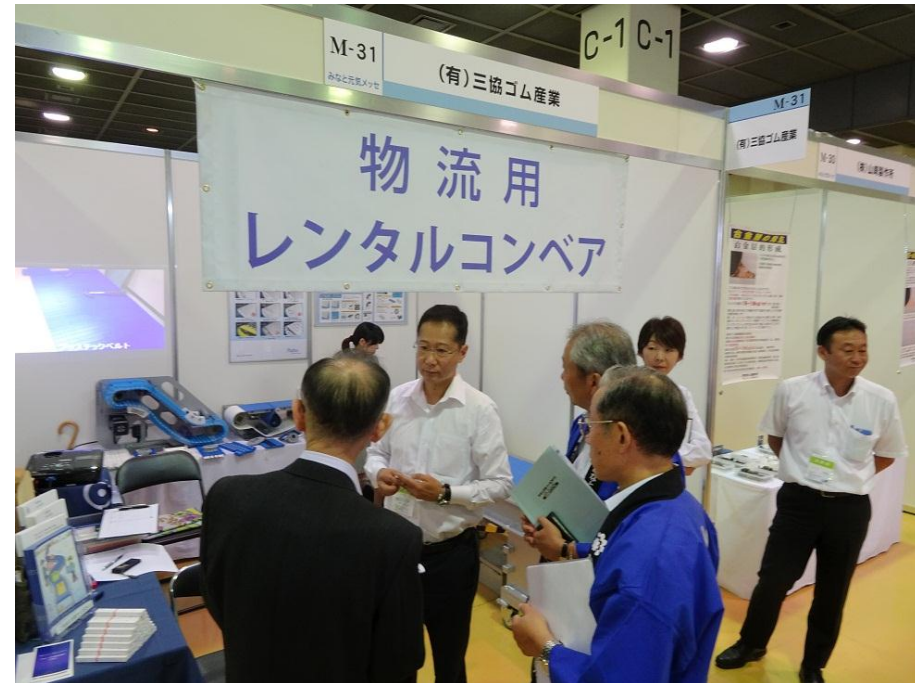
●ビジネスマッチングの取組

16/7月

16年7月、インバウンド需要を商機に活かす「神戸インバウンド・アウトバウンドマッチング2016」を三井住友銀行と共同で開催しました。



16/7月 神戸インバウンド・アウトバウンドマッチング2016



16/9月 みなと元気メッセ2016

16年9月、自社技術・製品等のビジネスマッチング機会を提供する「みなと元気メッセ2016」を開催しました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●長田神社夏越祭への参加

16/7月

16年7月、社殿前に作られた茅の輪をくぐり無病息災を祈る、伝統的な夏祭り『長田神社夏越祭』が開催されました。



神戸西統括部の行員は、神社の歴史に触れながら銀行のオリジナルうちわを参拝者へお配りするなどして、地元根付くイベントと一緒に楽しみました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●金融教室の開催

16/7月・17/2月

平成28年度から、兵庫県内の特別支援学校の生徒を対象に「銀行口座の利用方法」などの授業を行う、『金融教室』を開催しています。



16/7月 高等特別支援学校(三田市)



17/2月 いなみ野特別支援学校(稲美町)

全国の銀行でも例のない本活動は、各方面からご好評をいただき、16年7月に「高等特別支援学校」、翌年2月に「いなみ野特別支援学校」で授業を行いました。

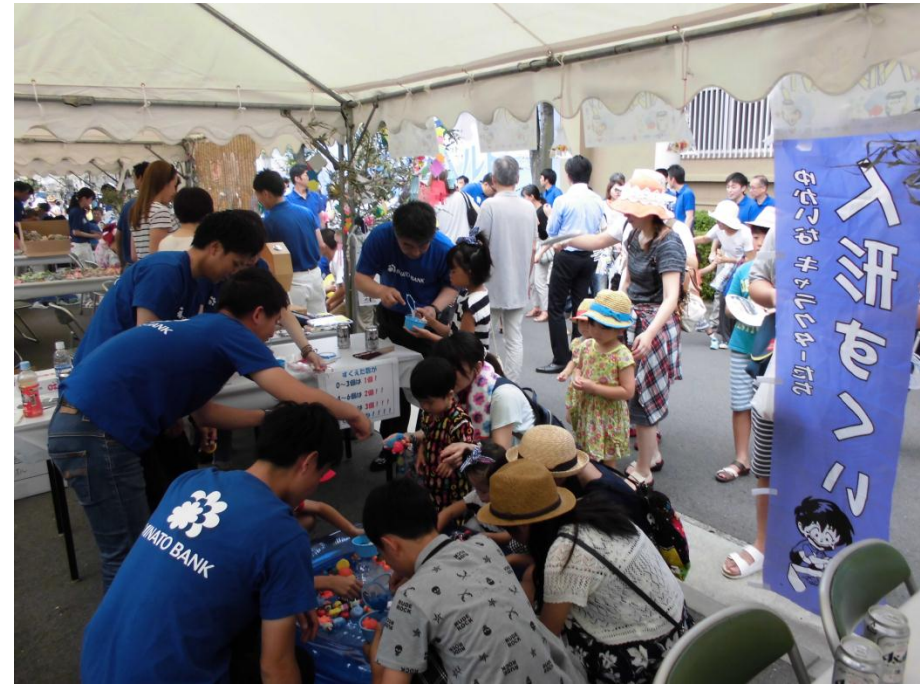
想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●たなばたまつりへの協賛・参加

16/7月

16年7月、『たなばたまつり』が三ツ星ベルトの本社特設会場で開催されました。



本店営業部の行員は、人形すくいの屋台を運営し、来場された地域の方々と
触れ合う一日を過ごしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● ヴィッセル神戸 無料観戦会 ～夏休み企画～

16/7月

16年7月、当行がオフィシャルスポンサーの『ヴィッセル神戸』公式戦に、兵庫県内の子どもたち(100名)をご招待しました。



ヴィッセル神戸は、1—0で見事勝利。子どもたちは、スタジアムの熱気と迫力あるプレーを身近に触れ、夏休みの一日を存分に楽しみました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 姫路みなと祭への協賛・参加

16/7月

16年7月、姫路港のPRと周辺地域の活性化を目的に『姫路みなと祭』が開催されました。



姫路南ブロックの行員は、会場に向かう方々に銀行のオリジナルうちわをお配りした後、絶え間なく打ち上げられる花火大会を来場者と一緒に楽しみました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 働き方改革の取組

16/8月

当行では、人事制度の改正やダイバーシティ推進の研修を通じて、女性・若手行員の活躍を支援しています。



ダイバーシティ推進サポートチームによる職場訪問



ウォーキングキャンペーン

16年8月に実施した「サマータイム」は6回目の取組となり、期間中はウォーキングキャンペーンを行うなど、役職員の健康管理にも役立てています。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●安心してご利用いただける店づくり

16/8月

16年8月、「障害者差別解消法」施行に伴い、店舗設備等に関するユニバーサルデザインの対応状況を示すピクトグラムを全店舗に設置しました。



ピクトグラム



17/1月 サービスケア研修

また、高齢者や障がいをお持ちの方などの疑似体験や手話を学ぶ行員研修を定期的 to 実施し、安心してご利用いただける店づくりに努めています。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 淡路島まつりへの協賛・参加

16/8月

16年8月、60年の歴史と伝統的な踊りで、兵庫県下で最大級の花火の祭典として有名な『淡路島まつり』が開催されました。



洲本支店の行員は、島内外からお越しになられた方々にうちわをお配りし、市内を練り歩く踊り子連などを一緒に楽しみました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●丹波篠山デカンショ祭への協賛・参加

16/8月

16年8月、「日本遺産」に認定されている『丹波篠山デカンショ祭』が開催されました。



篠山支店の行員は、ヤグラ総踊りに参加し、地域の歴史に触れ、地域の方々との交流を深める良い一日を過ごしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●小野まつりへの協賛・参加

16/8月

16年8月、関西最大級のダンスイベント「おの恋おどり」等が人気の『小野まつり』が開催されました。



小野支店は、店内を祭り仕様のディスプレイで飾り、はっぴ姿で窓口営業を行う等、ご来店いただいたお客さまと地域のお祭りムードを盛り上げました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●ワークショップの開催 ～夏休み・春休み企画～

16/8月・17/3月

16年8月、神戸市立博物館において『オリジナル風鈴をつくろう』と題した、ワークショップを開催し、30名の子どもたちをご招待しました。



16/8月 夏のワークショップ



17/3月 春のワークショップ

翌年3月には、「神戸開港150年」記念企画として、兵庫県立美術館で“神戸の港や街”をイメージしたワークショップも開催しました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●INAC神戸「みなと銀行スペシャルマッチ」の開催

16/9月

16年9月、『INAC神戸レオネッサ』公式戦に冠協賛し、約600人の地域の方々をご招待しました。



当日は、あいにくの空模様を吹き飛ばすプレーに熱い歓声が湧き上がった他、「みなとウインズ」が来場者にウェルカム演奏を行い、イベントを盛り上げました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 須磨海岸クリーン作戦への参加

16/9月

16年9月、三井住友グループの環境保全活動の一環として『須磨海岸クリーン作戦』に参加しました。



神戸のシンボルであり、阪神間唯一の自然海岸を守る本活動に、当行は2010年から毎年参加しています。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●連続テレビ小説「べっぴんさん」企画 ～神戸の魅力を発信～ 16/10月

16年10月、神戸を舞台としたNHK朝ドラの放映に合わせ、本店営業部ロビーで「べっぴんさん」パネル展を開催しました。



16/10月 「べっぴんさん」パネル展



兵庫の別品

また、神戸芸術工科大学の学生が相生ペーロン祭などの地域イベントを「兵庫の別品」として表し、翌年1月からその造形物を神戸別品博覧会で展示しました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●こころの劇場への協賛

16/10月-17/2月

平成26年度から、当行グループは子どもたちに「人を想いやる心」を舞台を通して語りかける『こころの劇場』を応援しています。



16年10月から翌年2月まで、神戸市・尼崎市・明石市・三木市・宍粟市の5会場に約2万人の子どもたちをご招待しました。(他社共催)

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●みかげスイーツロードと公園のあかりへの協賛・参加 16/10月

16年10月、スイーツ店巡りなどで散策を楽しむ『みかげスイーツロードと公園のあかり』が開催されました。



阪急御影・住吉支店の行員は、会場案内等のボランティアとして参加し、地域の方々との交流を深めました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●あまがすきハーフマラソンへの協賛・参加

16/10月

16年10月、尼崎市市制100周年の記念行事である『あまがすきハーフマラソン』が開催されました。



尼崎統括部の行員は、完走記録証を発行するボランティアとして参加した他、16名の行員がマラソンに出走し、市制100周年企画を一緒に楽しみました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●にしのみや市民まつりへの協賛・参加

16/10月

16年10月、「人・まち輝け！にしのみや」をテーマとした市民祭り『にしのみや市民まつり』が開催されました。



西宮統括部の行員は、会場案内のボランティアとして参加し、神輿を担ぎ活気溢れるイベントを、地域の方々と一緒に楽しみました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 大中遺跡まつり(播磨町)への協賛・参加

16/11月

16年11月、国指定史跡「大中遺跡」において、伝統的な楽器の演奏や火起こし体験ができる『大中遺跡まつり』が開催されました。



土山ブロックの行員は、来場者に銀行のオリジナルハンドタオルをお配りした他、駐輪場整理等のボランティアとして参加し、イベントの運営をサポートしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●市場まつりへの協賛・参加

16/11月

16年11月、神戸開港150年のプレイベントとして、神戸市中央卸売市場本場で『市場まつり』が開催されました。



兵庫統括部の行員は、来場者に銀行のオリジナルハンドタオルをお配りした他、エア遊具の受付係として、イベントの運営をサポートしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●店舗のリニューアル

16/11月～

16年11月、「南あわじ支店」が市内市円行寺に、翌月には、「明石支店(統括部)」がJR明石駅前の再開発ビルに新築オープンしました。



16/11月 南あわじ支店 外観



17/7月 学園都市支店 店内イメージ

翌年7月には、「学園都市支店(神戸市西区)」を全国初となる『知るカフェ』併設の銀行店舗としてオープンします。地域の皆さま、お気軽にお越しください。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●三木金物まつりへの協賛・参加

16/11月

16年11月、三木特産金物の展示直売や古式鍛錬など、多彩なイベントが催される『三木金物まつり』が開催されました。



三木支店の行員は、約15万人を超える来場者と一緒に地元の伝統と歴史に触れる一日を過ごしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●加古川ツーデーマーチへの協賛・参加

16/11月

16年11月、豊かな自然と文化が調和する播磨路を舞台としたウォーキングイベント『加古川ツーデーマーチ』が開催されました。



加古川統括部の行員は、自然や歴史にふれるコースを巡りながら、地域の方々との交流を深めました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●神戸マラソンへの協賛・参加

16/11月

16年11月、「“ありがとう“の42.195km」をキャッチフレーズに『第6回神戸マラソン』が開催されました。



今回は、約120人の行員がランナーや給水ボランティアとして参加した他、500名を超える行員が沿道からランナーに熱いエールを送りました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●神戸開港150年記念事業

16/12月～

16年12月、神戸の良さや未来を“みんな”で考えるプロジェクトにオフィシャルパートナーとして参加し、記念ピンバッジの着用を始めました。



17/1月 「神戸開港150年」パネル展

また翌年1月、2月には、本店営業部と三宮コンサルティングプラザにおいて、「神戸開港150年」パネル展を開催し、多くの方々にご覧いただきました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●市民マラソンへの協賛・参加

16/12月・17/2月

16年12月、『第3回小野ハーフマラソン』が開催され、小野支店の行員ランナーは、下東条地区に残る中世の「京街道」を駆け抜けました。



16/12月 小野ハーフマラソン 行員ランナー



17/2月 姫路城マラソン 行員ボランティア

翌年2月には『世界遺産姫路城マラソン2017』が開催され、姫路統括部の行員は給水所ボランティアとして大会の運営をサポートしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●赤穂義士祭への協賛・参加

16/12月

16年12月、赤穂四十七士をしのぶ、赤穂市の一大イベント『赤穂義士祭』が開催されました。



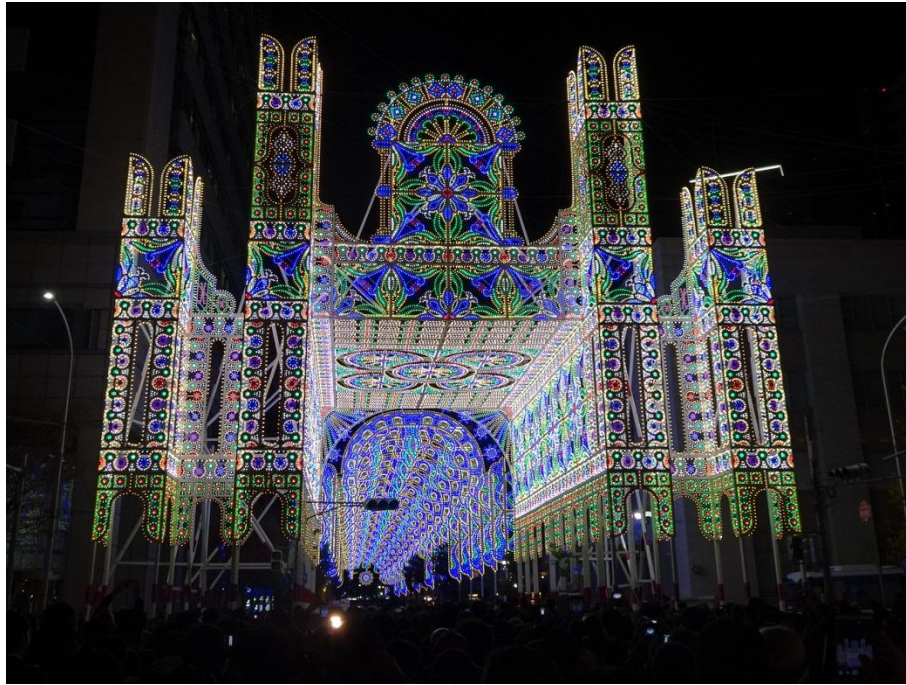
赤穂支店は、店内を祭り仕様のディスプレイで飾り、はっぴ姿でお客さまをお出迎えするなどして、地域のお祭りムードを盛り上げました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 阪神・淡路大震災 関連行事への協賛・参加 16/12月・17/1月

16年12月、阪神・淡路大震災の犠牲者の鎮魂と復興への願いから始まった『神戸ルミナリエ』に、地域金融機関として協賛を続けています。



16/12月 神戸ルミナリエ



17/1月 防災訓練(神戸市灘区)

翌年1月、神戸市内の公園等では「1.17のつどい」や防災訓練が催され、当行行員は救護者搬送等の訓練に参加するとともに、地域の方々と黙祷を捧げました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●観光分野への取組

17/1月

17年1月、「せとうち観光活性化ファンド」を設立した当行など瀬戸内7地銀は、政府から地方創生につながる事例として、表彰を受けました。



17/1月 「特徴的な取り組み事例」表彰式



16/7月 3地域金融機関の合同記者会見

昨年7月から、観光事業者を支援する「ひょうご観光活性化ファンド」に日新信用金庫と兵庫信用金庫が加わり、3者が連携して観光産業の振興に努めています。

想いを、まちへ。

 みなと銀行

地域とともに この1年

●海外事業(アジアビジネス)のサポート

17/2月

17年2月、約350社の会員組織「みなとアジアサークル」は、発足5周年を迎え、記念講演や懇親会を開催しました。



17/2月 みなとアジアサークル 発足5周年



16/11月 フィリピンビジネスセミナー

会員の方々には昨年11月に、労働・消費マーケットとして注目されるフィリピンをテーマとしたビジネスセミナーなどもご案内しました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●就職・採用応援イベントの開催

17/2月～

17年2月、兵庫県立大学(理工系)の学生に地元の製造業社を紹介する「ものづくり企業への就職応援イベント」を開催しました。



17/2月 ものづくり企業への就職応援イベント



17/3月 ひょうご就職応援イベント in OSAKA

翌月からは、神戸市内や大阪市内で合同就職説明会を開催し、延べ600人を超える学生と、約150社の企業に参加していただきました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 柏原厄除大祭への協賛・参加

17/2月

17年2月、丹波・丹後・但馬地区で隋一の“厄神さん”と親しまれる柏原八幡神社において『柏原厄除大祭』が開催されました。



柏原支店の行員は、参拝される方々に銀行のオリジナルカイロを日頃の感謝の意とともにお渡しし、地域の方々と交流を深める良い一日を過ごしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 経営統合に関する基本合意

17/3月

17年3月、当行はりそなHD、三井住友HD、関西アーバン銀行及び近畿大阪銀行との間で経営統合に関する基本合意書を締結しました。



神戸新聞社提供

これからも地域経済の発展と地元産業や企業の成長を支え、個人のお客さまの生活を豊かにする銀行であり続けたいと考えています。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 農林漁業分野への取組

17/3月

当行では、「ひょうご6次産業化ファンド」・「みなとAファンド」で出資を行うなど、様々な取組を通じて、農林漁業事業者を支援しています。



17/3月 出資記者会見



17/3月 アグリビジネスセミナー

17年3月、JR西日本等と共同で農業に観光ビジネスの視点を加えた、「アグリビジネスセミナー2017」を開催しました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●みなと銀行 文化振興財団のCSR活動

17/4月～

当行グループでCSR活動を担う当財団は、「兵庫リレーカーニバル」など、年間30以上の文化・スポーツ事業を支援しています。



17/4月 兵庫リレーカーニバル

17年4月から、県内の小学生以下の子どもたちを対象に読書啓発運動『みなと読書チャレンジ』を実施しました。



想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●神戸まつりへの協賛・参加

17/5月

17年5月、市民参加型のまつりとして、人気が高い『神戸まつり』が開催され、今年も、行員中心の市民吹奏楽団「みなとウインズ」が特別参加しました。



また、「神戸開港150年記念事業」の一環として、三宮統括部の行員が道案内や会場整理のボランティアとして参加し、一大イベントの運営をサポートしました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 詐欺被害の未然防止活動

17/5月

17年5月、県警本部から窓口に来店されたお客さまに積極的に声かけを行う「声かけサポートリーダー」に、当行から14名の行員が委嘱を受けました。



17/5月 声かけサポートリーダー委嘱式

当行では、店頭で啓発ビデオの放映や窓口でのお声掛けを続けることで、高齢の方などが特殊詐欺の被害に遭われるのを防ぐ活動に取り組んでいます。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 相生ペーロン祭への協賛・参加

17/5月

17年5月、播州路に初夏を告げる一大イベント『相生ペーロン祭』が開催されました。



相生支店の行員は、100年近い歴史を誇るペーロン競漕に参加した他、お祭仕様のTシャツで窓口営業を行い、地域の方々と一緒にイベントを盛り上げました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

●小野市との連携協定の締結

17/6月

17年6月、企業誘致や子どもたちへの金融教育、地域イベントのサポートなど、地域活性化に向けた、包括連携協定を締結しました。



施策内容

近い将来、「人とロボットの共生社会」の到来が予想され、その頃の主役は「今」を生きる“子どもたち”です。

小野市では、みなと銀行との協働によりPepper(ペッパー)を市内小中学校等に導入し、子どもたちが“人とは何か”“ロボットとは何か”“共生するにはどうあるべきか”などを考える“きっかけづくり”を通して、子どもたちの「未来」を応援します。

★みなと銀行は県内の金融機関で初めてPepper(ペッパー)を導入した金融機関です。



ソフトバンクロボテックスのPepperを活用し、市民向けサービスとして小野市が独自に取り組むものです。



また、小野市の主要施策「子育て、教育の推進」の取組をサポートする金融商品として、「地域貢献寄付型ファンド“小野市とともに”」の取扱を開始しました。

想いを、まちへ。

地域とともに この1年

● 姫路地区の活性化に向けた連携協定の締結

17/6月

17年6月、当行は三井住友銀行とともに、姫路市など播磨圏の8市8町の地域活性化に向けた連携協定を締結しました。



17/6月 播磨圏8市8町との連携協定

また昨年10月から、姫路商工会議所及び姫路信用金庫と地域活性化に向けて設立した「姫路経済研究所」を通じて、地域情報の発信にも努めています。



16/10月 姫路経済研究所設立の連携協定

想いを、まちへ。

みなと銀行は、「地域になくてはならない銀行」を目指し、
地域経済の発展に貢献してまいります。

～地域のみなさまとともに歩みます～

想いを、まちへ。



みなと銀行